



探究心＝社会で生き抜く力 現代社会の最先端技術、その課題とは 探究学習プログラム「MIETAN」 10月28日 開催

麗澤瑞浪中学・高等学校（岐阜県瑞浪市/校長：藤田知則）では、「探究心」を育む探究学習プログラムに力を入れています。急激に変化する現代社会の中で必要となる「主体的・協働的に課題を発見し、試行錯誤を繰り返し、新しい価値を創造する」力を身につけ、「世界で活躍できる日本人」としてリーダーシップを発揮できる人材に「探究学習」は必須と考えます。

そのため、本校では最前線で活躍する一流社会人との交流を通じて「MIETAN（ミエタン）」を、株式会社ミエタの代表取締役である村松知明（むらまつ ともあき）氏のご協力のもと取り入れ、探究学習を実施しています。

このプログラムは昨年の10月に第1回をオンラインで、続いて今年度の6月24日に第2回を対面形式で実施しました。3回目となる今回は、対面にて実施する予定で、普段の学校生活で触れる機会がない世界のトップランナーによる講義・ワークショップを通して、現代社会の最先端の技術や課題についての知見を得た上で、自分の将来について考える機会を設けます。

本企画の責任者で教頭の松本兼太郎（まつもと けんたろう）は「今回の MIETAN を通して広い世界があることを知って知見を深めてほしい。さらには生徒一人ひとりが、探究活動に対する意欲を高めることで、大学の4年間を充実して過ごせるようにしてほしい。また、社会に出てからも受け身ではなく、主体的に行動できるように、今からその思考や経験を積む機会となれば嬉しい」とコメントしています。

先行きが不透明で、将来の予測が困難なVUCA時代を生きる生徒一人ひとりが、自分たちに何ができるかを考え、自主的に探究していく力を養っていけるよう、これからも、魅力ある活動を展開、提供していきます。今回の取り組みの概要については以下をご確認ください。

【『MIETAN』概要】

■日 時：2021年10月28日（木） 10：00～15：30

■場 所：麗澤瑞浪中学・高等学校 校舎

■対象者：全生徒 約520名

■テーマ・講師：

中学1・2年生対象：「アプリやシステムの開発で起業を目指そう！」 前回（6/24）の様子

（増原裕之氏 スーパーエンジニア／テニスベア CTO）

中学3年・高校1年対象：「テクノロジーで変わる未来を考えよう」（中島博敬氏 リサーチャー）

高校2・3年生対象：「国際医療と地域医療から考える『医療』とは」

（進谷憲亮氏 総合診療医／NPO 法人地域医療連携団体.Needs 代表理事）



【麗澤瑞浪中学・高等学校について】

麗澤瑞浪は昭和10年、創立者の廣池千九郎（法学博士）が「道徳科学専攻塾」を開塾したことから始まります。自立、感謝、思いやりの心を育む中高一貫の私立学校です。豊かな自然環境の中、寮生と通学生が切磋琢磨しながらともに過ごし、人としての成長と高い大学進学率の両立を実現しています。『私の未来は私が創る』をキャッチフレーズに、世界で活躍できる日本人を輩出する進学校として5つの柱（探究学習・英語教育・寮教育・キャリア教育・ICT活用）を軸に教育活動を展開しています。

【本件に関するお問合せ先】麗澤瑞浪中学・高等学校 URL：<https://www.mz.reitaku.jp/>

〒509-6102 岐阜県瑞浪市稲津町萩原1661 TEL：0572-66-3111 FAX：0572-66-3100

入試広報チーム 担当：中西（なかにし） Email：mz-reitaku@mz.reitaku-u.ac.jp